

一、ニテ與出ノ限キ儘注ノ船舶出賃船運ニリ船員ニ對テ必死ハ
 テ阻ナト旨加ニ定メテ船員ノ賃金ハ千五百圓トシテハ其ノ以テ
 賃金補正行ハレテ阻ハ其母國ニハ未メ知文並皆共ニ實行セシ
 船出各船主對船員ニリ本國ハ知文ニ以テ英國ハ船員ニ以テ船出
 船主ニ對船員ニ對賃金又補正行ニテハ其ノ以テ船員ニ對船主ニ對
 船主ハ其ノ以テ船員ニ對船主ニ對船主ニ對船員ニ對船主ニ對
 二、同文條ハ其國船主對船員ニ對船主ニ對船員ニ對船主ニ對船員
 三、火難ク其母國船主對船員ニ對船主ニ對船員ニ對船主ニ對船員
 實 行 法 則

スル船員善ノ待遇ニ對シテ船主ノ責任ニ對シテ船主ノ責任
 二、船主ノ責任ノ範圍ニ對シテ船主ノ責任ニ對シテ船主ノ責任
 三、船主ノ責任ノ範圍ニ對シテ船主ノ責任ニ對シテ船主ノ責任
 船主ニ對シテ船主ノ責任ニ對シテ船主ノ責任ニ對シテ船主ノ責任

アル又定員ノ如キ極度ニ減員サレ甲板八名、機関十三名デ之ヲ
 歐洲戰爭當時ト比較スレバ約十三割ノ減少デ從ツテ能率ノ上ニ
 毛當然影響ヲ受ケテ海難モ多クナルカラ是非本案ノ制定ハ必要
 デアルト述べ滿場一致左ノ決議ヲ可決ス

決 議

社會的人間的生活ヲ享受スルニ足ル最低賃銀制ヲ確立スルコト
 ハ是ト不可分離ノ關係ニアル労働時間問題ト共ニ國際労働機關
 創設ノ主要目的ノ一ナル事ニ鑑ミ又實際上船員ニ對スル最低賃
 銀及乘組定員ニ關スル制度ヲ確立スルコトハ海上労働問題解決
 ノ鍵關タル事ヲ思ヒ吾人ハ此緊急且重要ナル問題ガ有効ニ解決
 サレ即時實現スル事ヲ期スルニ對シテ右ノ決議ニ對シテ
 一、右記決議ヲ關係政府當局ニ提出シ右ニ關スル法規ノ制定ヲ促ス
 二、右記決議ヲ關係政府當局ニ提出シ右ニ關スル法規ノ制定ヲ促ス
 三、右記決議ヲ關係政府當局ニ提出シ右ニ關スル法規ノ制定ヲ促ス